

8. 各種制度／施設／行事等

(1) 編入

①大学編入について

学校教育法の改正により、平成11年4月から、修業年限2年以上の総授業時間数1,700時間以上を満たす専門学校の卒業生には「専門士」の称号が与えられ、この称号を持つ卒業生は4年制大学の3年次に編入できることになりました。この改正により、専門学校は短期大学や高等専修学校と並ぶ高等教育機関として制度上も位置づけられました。専門学校で実質的な勉強をし、その後大学で更に専門的な知識を得るという進路が可能です。神田外語学院のカリキュラムは2年間で2,016時間の授業時間があり、どの学科を卒業してもこの制度を利用することができます。大学編入の受験資格、選抜方法、また合格後の科目認定方法や認定単位数等は大学により異なります。編入を目指す学生は、各大学について詳細な情報を集めることが必要です。学院にはそのような学生を強力に支援するため、4年制大学編入課程という放課後の特別課程があります。

A. 神田外語大学1年次推薦編入について

平成25年度は以下の要領で1年次推薦入学学院選抜試験が実施されました。平成26年度の学院選抜スケジュール、選抜基準については教務センター学生部掲示等で確認してください。

1. 趣旨

専門学校神田外語学院の専門課程に在籍し、さらに本大学への入学を希望する人物に対し、専門学校神田外語学院の学院長からの推薦に基づき、優先的に1年次入学を許可し、専門学校教育と大学教育との教育成果を併せ持つ新しい人材を育成する。

2. 募集人員 (注)募集人数は第1回及び第2回選抜の合計数(又、状況により人員数が変更される場合も有)

英米語学科	15名	イ・ロ・リカ言語学科スペイン語専攻	若干名
国際コミュニケーション学科	若干名	アジア言語学科中国語専攻	若干名
国際言語文化学科	若干名	アジア言語学科韓国語専攻	若干名

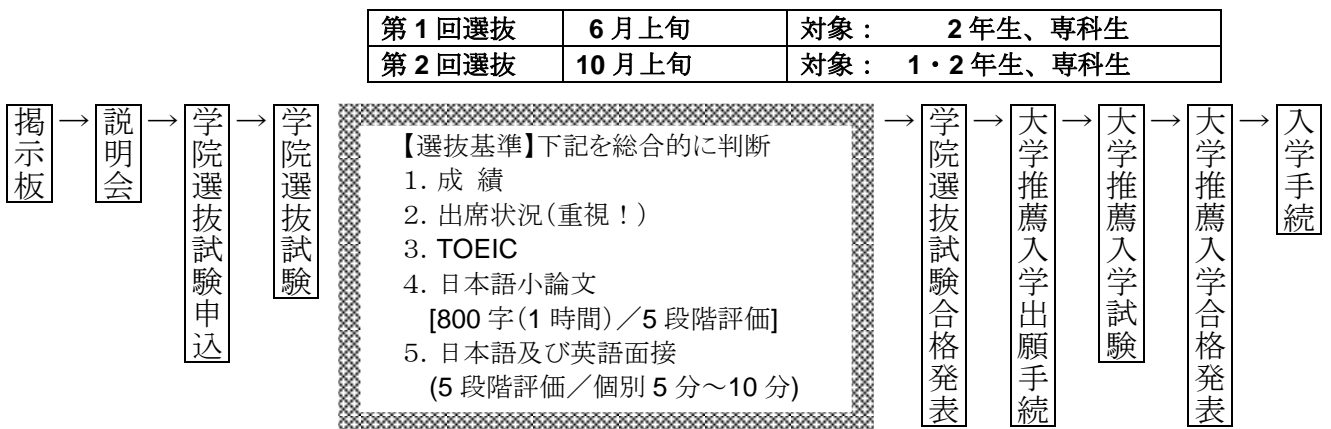
3. 推薦基準及び条件

次の全ての項目を満たしていること。

- 1) 大学で定められた出願資格を有していること
- 2) 専門学校神田外語学院の専門課程(1年制、2年制)を卒業見込み、または、1年次修了見込みであること
- 3) 大学への入学を強く希望し、入学後の勉学に明確な目的と熱意を持ち、かつ、専門学校神田外語学院在学中の成績・出席状況が良好であること
- 4) 大学入学後の勉学にふさわしい学力を持っていること
- 5) 合格した場合には必ず神田外語大学に入学すること

4. 手続きの流れ

【学院選抜試験スケジュール】



B. 神田外語大学 2 年次、3 年次編入学について

平成 25 年度は以下の要領で 2 年次、3 年次編入学学院選抜試験が実施されました。平成 26 年度の学院選抜スケジュール、選抜基準については教務センター学生部、編入センター、掲示等で確認してください。

1. 趣旨

専門学校神田外語学院の専門課程に在籍し、さらに本大学への入学を希望する人物に対し、専門学校神田外語学院の学院長からの推薦に基づき、優先的に 2 年次、3 年次編入学を許可し、専門学校教育と大学教育との教育成果を併せ持つ新しい人材を育成する。

2. 募集人員 (注) 募集人員は第 1 回及び第 2 回選抜の合計数 (又、状況により人員数が変更される場合も有)

英米語学科	3 年次編入 30 名、2 年次編入 10 名	アジア言語学科中国語専攻	3 年次編入のみ若干名
国際コミュニケーション学科		アジア言語学科韓国語専攻	3 年次編入のみ若干名
ー国際コミュニケーション専攻	2・3 年次編入各 10 名	イ・アメリカ言語学科	3 年次編入のみ若干名
ー国際ビジネスキャリア専攻	2 年次編入 5 名 3 年次編入若干名(国際ビジネスキャリア科のみ)	スペイン語専攻	

3. 3 年次編入学基準及び条件

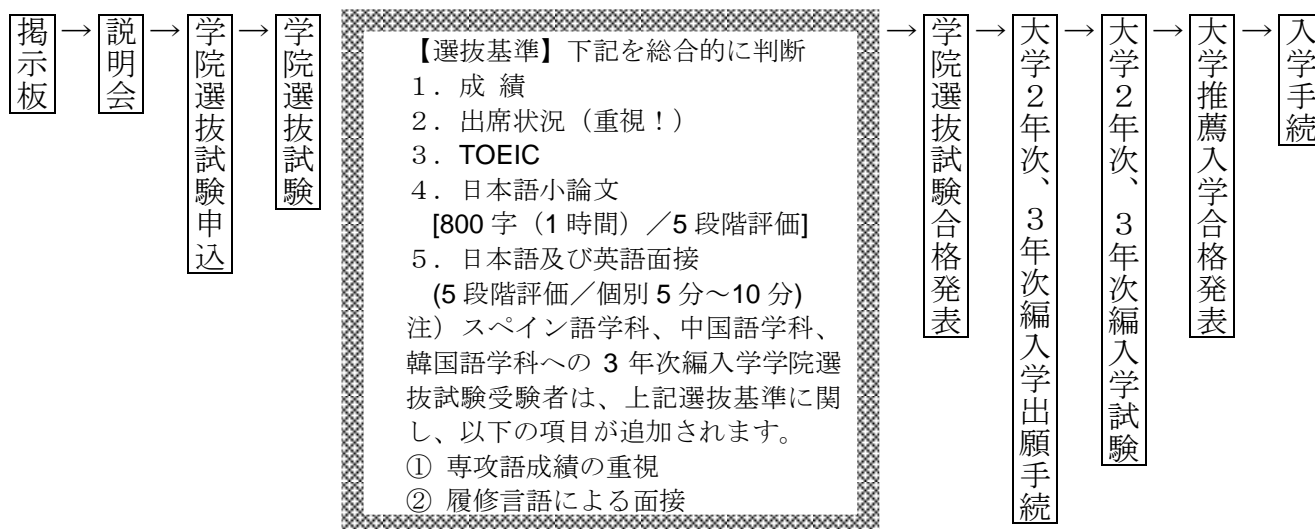
次の全ての項目を満たしていること。

- 1) 法律で定められた出願資格を有していること (編入学制度のページ参照)
- 2) 専門学校神田外語学院の専門課程 (1 年制、2 年制) を卒業見込みであること
- 3) 大学への入学を強く希望し、入学後の勉学に明確な目的と熱意を持ち、かつ、専門学校神田外語学院在学中の成績・出席状況が良好であること
- 4) 大学入学後の勉学にふさわしい学力を持っていること
- 5) 合格した場合には必ず神田外語大学に入学すること

4. 手続きの流れ

【学院選抜試験スケジュール】

第 1 回選抜	6 月上旬	対象： 2 年生、専科生
第 2 回選抜	10 月上旬	対象： 2 年生、専科生



② 大学編入センター（神田外語本部ビル5階）

大学編入センターでは、編入学に関する相談や小論文などの試験対策を専門の教員がアドバイスしています。また、各大学の入試要項や大学案内、合格した先輩たちの成功体験報告などが閲覧できます。

③ 大学編入課程について

学院で育てた英語力を活かして毎年100名以上の卒業生が、4年生大学の2年次又は3年次に編入学しています。学院では大学編入希望者に大学編入課程への登録を薦めています。大学編入課程は1年生2学期に登録し、2年生1学期まで全3期に渡り、必要な準備をしていきます（一部有料の講座があります）。

A. 学習戦略講座

編入試験に向けて希望大学の学部学科、設置科目、就職状況などをリサーチ形式で情報収集してまとめ、志望大学決定から編入試験までの準備スケジュールを立てます。

B. 日本語面接対策講座

編入試験では必ず課される日本語面接の対策を重点的に行ないます。自らの意見を瞬時にまとめて話す練習や、敬語や言葉遣いの練習、プレゼンテーション法の練習を行います。

C. 日本語小論文対策

文章の構成、的確な表現法、修辭法、比喩法、引用法などの小論文の書き方と共に、自分の考えを論理的に分かり易く表現するスキルを学びます。

D. 編入試験英語対策

編入試験に出題される下線部訳、文章の要約、長文の読解など、受験英語特有の英語問題の回答練習を行います。また、英語小論文対策として、与えられたトピックについて自分の考えをまとめ、英語で小論文やエッセイを書く訓練をします。

E. 学科別専門科目対策

学院の学生が他学部編入するためには、その学科の基礎知識程度を学習する必要があります。過去の実績から、以下の学科の各概論講座を1年次WIT期に開講します。

- 開講科目：①経済学概論
 ②経営学概論
 ③国際関係学概論
 ④法学概論
 ⑤心理学概論
 ⑥英語学・言語学概論

【大学編入課程（上記A～E）開講スケジュール】

1年次	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
(A)							←→	←→				
(B)						説明会・登録						
(C)												
(D)										←→	←→	
(E)										←→	←→	
2年次	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
(A)												
(B)		←→	←→	←→								
(C)		←→	←→	←→								
(D)												
(E)												